

自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日

I. 概 況

(財)国際茶道文化協会は、設立以来、日本の伝統文化として世界に誇れる「茶の湯」文化を国内のみならず、世界各国の人々に紹介するため、国内における茶道文化の育成、指導をめざし数々の活動を行ってきた。

平成22年度は、前年度に引き続き、「国際交流茶会」の開催、「茶の湯文化学講座」“青山グリーンアカデミー”の開催、「英語茶道教室」の開催、更には、世界各国に対する茶道の普及及び紹介等を実施した。

また、会員制度の充実発展を図り、共催、後援事業についても積極的に取り組んだ。

II. 事業概要

1. 平成22年度に実施した事業

◎ 国際交流茶会の開催

(1) 茶の湯インターナショナル例会

平成22年5月11日(火) 於 品川開東閣

薄茶席(釣月庵) 平塚宗悦氏
立礼席 及川宗和氏

薄茶席・立礼席、続いて懇親会を、タイ大使夫妻、アゼルバイジャン、ヨルダン、サモアの大使夫人、アルバニア、オーストラリア、ブルガリア、ブルキナファソ、カナダ、チリ、フランス、グルジア、ドイツ、イラン、イタリア、リトアニア、ルーマニア、ロシア、ニュージーランド、サモア、タイ、ウクライナ、アメリカなど各国の方々を招いて259名の参加のもとで行った。

(2) 歳末チャリティー茶の湯インターナショナル例会

平成22年12月7日(火) 於 帝国ホテル 東光庵及び桜の間

薄茶席(東光庵) 澁谷宗芳氏

東光庵において薄茶席、続いて例会、懇親会チャリティーを、アルバニア、中国、ミクロネシア、パラグアイ、サモア、スペイン、スイスの大使夫人、カナダ、チリ、中国、インド、オランダ、ポーランド、ロシア、スイス、タイ、ウクライナなど各国の方々を招いて230名の参加のもとで行い、チャリティーの収益金を、ジャパントイムズ読者基金へ寄附を行った。

◎ 「茶の湯文化学講座」“青山グリーンアカデミー”の開催

茶道にかかわる各分野から専門の講師を招いて、日本の伝統文化が凝縮された茶道について、種々の角度から理解を深めることを目的として、下記の研究講座を開催した。

講座の概要

前 期	平成22年5月～9月	(第55期)	
会 場	中労基協ビル・裏千家東京茶道会館		(受講者数)
講座名	茶の湯文化学講座「逸話にみる茶の湯」		55名
	茶の湯概論「茶の湯初心者を教える先生のための講座」		66名
	茶の湯の美講座「禅機画の世界」		37名
	茶の湯と現代講座「焼き物の世界」		80名
	茶の湯茶書講座「宗湛日記を読む」		21名
	茶席の禅語講座「祖師方の語録から学ぶ席中の禅語」		40名
	消息を読む講座「崩し字の手紙を正しく読む」		87名
	灰形研究会		28名
	灰形一日研修		59名
	茶事をしてみませんか「風炉編」		137名
		延べ受講者数	610名
後 期	平成22年10月～平成23年3月	(第56期)	
会 場	中労基協ビル・裏千家東京茶道会館		(受講者数)
講座名	茶の湯文化学講座「安土桃山時代の茶の湯文化」		40名
	茶の湯概論「茶の湯初心者を教える先生のための講座」		81名
	茶の湯の美講座「用の中の美」		40名
	茶の湯と現代講座「美の逍遥—美術館を楽しむ—」		50名
	茶の湯茶書講座「茶窓閒話を読む」		94名
	茶席の禅語講座「無門関に参ずる」		40名
	消息を読む講座「崩し字の手紙を正しく読む」		88名
	灰形研究会		16名
	灰形一日研修		43名
	茶事をしてみませんか「炉編」		219名
		延べ受講者数	711名

※ 3月11日に発生した「東日本大震災」により3月に予定されていた講座は、全て中止し、23年度4・5月に繰り延べて実施することとした。

◎ 会員事業の実施

(1) 英語茶道教室の開催

国際感覚豊かな茶道講師のもとで、英語で茶道を学ぶ教室を開催した。

場 所 裏千家東京茶道会館

稽古日	Aコース 初級（1年間 月2回 第1・3週）	土曜日 10:00～13:00
	Bコース 中級（2年間 月2回 第1・3週）	月・水・土曜日 14:00～17:00
		金曜日 10:00～13:00
		14:00～17:00
Cコース 上級（2年間 月1回）	第3月・水曜日 10:00～13:00	
	最終金・土曜日 13:00～16:00	
	Dコース 研修（1年間 月1回）	
	第2金曜日 13:00～16:00	
	最終水曜日 13:00～16:00	
指導教授	森 宗明 阿蘇宗宏 梅津宗和 小林宗智	
	高橋宗陽 東宮宗洋 濱島宗輝	
受講者	平成23年3月末	年間延べ受講者数 1662名 (1ヶ月平均 約139名)
		前年受講者数 1572名 (1ヶ月平均 約131名)

※ 3月11日に発生した「東日本大震災」により3月に予定されていた講座の一部を中止とし、23年度4・5月に繰り延べて実施することとした。

(2) 国際茶道文化講座の開催

国際的に活躍されている各界を代表される方に、折々のテーマのもとで講座を開設した。

平成22年5月30日	講師	嶋野榮道老師
		テーマ「お茶と禅」
平成22年7月4日	講師	加藤タキ氏（当協会 評議員）
		テーマ「命ある限り、心で学ぶ」
平成22年9月19日	講師	小林町子氏（当協会 評議員）
		テーマ「日本文化を発信する時代の翻訳—翻訳へのお誘い—」
平成23年2月20日	講師	ジャネット・池田氏
		テーマ「“Words and beyond Words : The Midorikai Experience”」

年間延べ受講者数 204名

(3) 茶の湯フォーラムの開催

平成22年11月7日(日)

初心者に気軽に参加して楽しんでいただく、第5回茶の湯フォーラムを開催。

参加者61名

(4) 研修ツアー「陶磁器のふるさと 九州北部を巡る」の実施

平成22年6月12日(土)～14日(月)

蒲池窯での作陶体験、三玄窯見学(中里重利氏の解説)、九州陶磁文化館等の見学

参加者22名

(5) 茶会の開催

①桜の茶会の開催

平成22年4月4日(日) 於 ホテルオークラ東京「聴松庵」

立礼席 ランディー・チャネル・宗榮氏

薄茶席 東宮宗洋氏(当協会 英語茶道教室講師)

参加者 94名

②総会茶会の開催

平成22年6月11日(金) 於 ホテルニューオータニ東京

席主 大林剛郎(宗剛)氏 (当協会 理事)

参加者 49名

(6) 世界各国に対する茶道の普及及び紹介

①外国人への茶道紹介並びに呈茶

ア 平成22年5月13日

(株)ALL INの依頼により、韓国人31名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。 於 裏千家東京茶道会館

イ 平成22年5月17日

JTP GABI TOURの依頼により、韓国人19名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。 於 裏千家東京茶道会館

ウ 平成22年6月9日

JR東日本の依頼により、インド・ベルギー・フランス人13名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。 於 裏千家東京茶道会館

エ 平成22年6月12日

(社)日本中国料理協会の依頼により、オランダ人16名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。 於 裏千家東京茶道会館

- オ 平成22年6月12日
Googleの依頼によりアメリカ人一行9名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。
於 裏千家東京茶道会館
- カ 平成22年6月12日
(株)チャイナ・ナオイルの依頼により、中国人一行7名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。
於 裏千家東京茶道会館
- キ 平成22年8月10日
エスパス・ラング東京の依頼により、フランス人一行15名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。
於 裏千家東京茶道会館
- ク 平成22年10月29日
HEC Paris Executive MBAの依頼によりフランス人一行40名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。
於 裏千家東京茶道会館
- ケ 平成22年12月17日
バクスター(株)の依頼により、中国・インド・マレーシア・オーストラリア人一行12名に対し、茶道紹介並びに呈茶を行った。
於 裏千家東京茶道会館

②外国人の茶道体験

平成22年	4月	2日	アメリカ	2名
		17日	スコットランド	1名
		21日	アメリカ	1名
		30日	スイス	2名
	5月	7日	アメリカ	2名
			デンマーク	1名
			スウェーデン	1名
	6月	2日	イタリア	2名
		7日	モンゴル	2名
			ベトナム	2名
			中国	2名
		21日	スペイン	5名
	7月	16日	台湾	11名
	10月	2日	イギリス	1名
		4日	オーストラリア	2名
		20日	韓国	2名
		29日	アメリカ	2名
			スイス	1名
	11月	1日	フランス	1名
		12日	イギリス	1名
		17日	ポーランド	2名
			ポルトガル	1名

		スペイン	2名
12月	1日	イスラエル	1名
	6日	香港	1名
	17日	マレーシア	2名
平成23年	2月5日	シンガポール	4名
	2月18日	アメリカ	2名
	3月2日	イタリア	1名
	3月7日	フランス	4名

(7) 会員制度の充実・発展

平成13年度より発足させた会員制度の充実発展に努めた。

平成23年3月末現在会員数 法人5社 個人93名

◎ 共催・後援・協賛

(1) 「第30回国際茶会」の開催

平成22年10月16日(土) 於 京都裏千家茶道会館
 (財) 今日庵、(社) 茶道裏千家淡交会及び(財) 京都国際文化協会との共催で、関西に在住する外国領事館員、留学生、外国商社社員や夫人を招き、裏千家における外国人茶道研修者による茶道デモンストレーション並びに呈茶を通して国際相互交流を深めた。
 参加者 約360名

(2) 「第58・59回裏千家茶道国際セミナー」の後援

平成22年5月22日・23日 於 京都裏千家茶道会館・裏千家学園
 外国人に茶道を普及する機会のある日本人を対象に、茶道を英語で正しく外国人に紹介出来るよう研修を行った。
 参加者 31名

平成22年9月25日・26日 於 京都裏千家茶道会館・裏千家学園
 外国人に茶道を普及する機会のある日本人を対象に、茶道を英語で正しく外国人に紹介出来るよう研修を行った。
 参加者 33名

◎ 広 報

(1) 「インターネット・ホームページ」の充実

<http://www.chado.or.jp>

(2) 協会を紹介するパンフレットの作成等

- ア 協会パンフレット
- イ 「青山グリーンアカデミー」受講者募集パンフレット
- ウ 英語茶道教室募集案内
- エ 会員募集案内
- オ 会員機関紙の発行
- カ 茶道裏千家淡交会機関紙「淡交タイムス」での「青山グリーンアカデミー」および「英語茶道教室」の受講者募集案内

◎ 新・公益法人制度への移行取組み

専門家の助言も受けながら、目的・事業等の現状を点検の上、裏千家関連法人との事業再編も含め、必要な対策を講じ、公益財団法人への移行に取り組んだ。

Ⅲ. 役員に関する事項

役員	氏名	就任年月日	担当職務	現職	備考
理事	千容子	平成5年11月30日	会長	裏千家 家元夫人	非常勤
〃	千宗室	平成15年3月7日	理事長	裏千家 家元	〃
〃	伊東順二	平成5年11月30日		美術評論家	〃
〃	潮田洋一郎	〃		(株)住生活グループ 代表取締役会長	〃
〃	大谷裕巳	〃		(株)日美 代表取締役社長	〃
〃	大林剛郎	〃		(株)大林組 代表取締役会長	〃
〃	北村豊	平成22年3月25日	専務理事	(財)今日庵 東京出張所部長	常勤
〃	櫻井幸子	平成5年11月30日		茶道家	非常勤
〃	納屋嘉人	〃		(株)淡交社 代表取締役社長	〃
〃	森明子	〃		茶道家	〃
〃	山崎武也	昭和55年8月13日		ビジネスコンサルタント	〃
監事	木戸崇夫	平成10年10月12日		(社)茶道裏千家淡交会 常任理事兼事務局長	〃
〃	中野雄介	平成17年10月12日		清友監査法人 代表社員	〃
〃	山崎富治	昭和55年8月13日		山種美術館名誉館長	〃

役員	氏名	就任年月日	現職	備考
評議員	今里 隆	平成13年10月10日	杉山隆建築設計事務所 所長	非常勤
〃	植木 浩	〃	(財)ポーラ美術振興財団 理事	〃
〃	榮久庵憲司	〃	(株)GKデザイン機構 代表取締役会長	〃
〃	大藪雅孝	〃	東京芸術大学名誉教授	〃
〃	岡野光喜	〃	スルガ銀行(株) 代表取締役社長兼CEO	〃
〃	加藤タキ	〃	コーディネーター	〃
〃	北島義俊	〃	大日本印刷(株) 代表取締役社長	〃
〃	木下 進	〃	(株)進研究所 所長	〃
〃	黒川雅之	〃	(株)黒川雅之設計事務所 代表取締役社長	〃
〃	麴谷 宏	〃	グラフィックデザイナー	〃
〃	小林町子	〃	翻訳家	〃
〃	杉本貴志	〃	(株)スーパーポテト 代表取締役社長	〃
〃	千住 博	〃	京都造形芸術大学学長 画家	〃
〃	高階秀爾	〃	大原美術館 館長	〃
〃	竹内順一	〃	(財)永青文庫 館長	〃
〃	田中博美	〃	東京大学史料編纂所 准教授	〃
〃	俵 万智	〃	歌人	〃
〃	芳賀 徹	〃	東京大学名誉教授	〃
〃	本庄八郎	〃	(株)伊藤園 代表取締役会長	〃

IV. 職員に関する事項

役 職	氏 名	就 任 年 月 日	担 当 職 務	手 当	備 考
事務局長	北 村 豊	平成22年3月25日	日常一般事務	なし	
東京駐在	山 崎 武 也	昭和58年4月1日	行 事 担 当	〃	
職 員	志 賀 道 子	平成11年4月1日	日常一般事務	〃	
東京駐在	宇 山 康 則	平成20年11月1日	行 事 担 当	〃	
〃	岩 井 蓉 子	平成22年4月1日	日常一般事務	〃	
〃	雨 宮 陽 子	平成20年11月1日	〃	有	
〃	吉 田 里 子	平成21年1月1日	〃	〃	

V. 役員会に関する事項

開 催 年 月 日	議 事 事 項	会議の結果
平成22年6月11日	理 事 会 ・ 評 議 員 会 平成21年度事業報告及び収支決算について	承 認
平成23年3月26日	理 事 会 平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	承 認
平成23年4月5日	評 議 員 会 平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	承 認